

春はカラスに注意

毎年この時期になると、カラスが人を威嚇することが多くなってきます。カラスから身を守るために、その習性を学び、対策を考えてみましょう。

問合先 農務課林業畜産係

どんなときに威嚇してくるの？

カラスの子育ての時期である春に、卵を産んでから子ガラスの巣立ちまでの約1カ月間、親ガラスが威嚇します。始めは巣の周辺で威嚇しますが、子ガラスの巣立ちの時期は、巣が近くになくとも子ガラスの周辺で威嚇します。

どうやって威嚇してくるの？

- レベル1 大きな声で鳴いて存在をアピールする
- レベル2 鳴きながら旋回して飛ぶ
- レベル3 木の小枝を折ったり、枝や葉を落としたりする
- レベル4 「ガッガッガッ」と濁った声で鳴く
- レベル5 足で人の後頭部を狙って蹴る



カラスから身を守るためには？

巣から約50メートル以内に近づくとカラスは威嚇してきます。巣に近づかないように、距離を取ったり、迂回したりすることが大切です。

また、カラスは後ろから攻撃してくるので、次の方法で身を守ることができます。

●傘を差す（おすすめ）

カラスが近づくことを阻止しつつ、後頭部を守ります。つばのある帽子をかぶることも有効です。

●壁際に寄って歩く

カラスが飛びにくい場所を歩くことによって身を守ります。

●腕を真上に上げて動かさない

カラスは翼に物が当たることを嫌がるので、攻撃をためらわせることができます。



やってはいけないこと

●威嚇する

棒を振り回したり石を投げたりして、カラスを刺激することは逆効果です。

●子ガラスに近づく

巣立ちのため飛ぶ練習をしている子ガラスは飛ぶ力が弱いため、地面に下りてうずくまってしまうことがあります。親ガラスが激しく威嚇してくるので、近づかないようにしましょう。

●餌をやる

カラスに餌やりをすることは、生態系を乱すだけではなく、カラスが人を恐れなくなる原因となり、追い払っても逃げなくなったり、ごみステーションを荒らしたりするようになることがあります。これはカラスだけではなく、ハト、キツネ、アライグマ、タヌキなどの野生生物に対しても同様です。さまざまな伝染病を媒介することもあるので、絶対にやめましょう。



巣を作らせない

庭木の枝が生い茂っていると、カラスに巣を作られやすくなります。木の枝が三又になっているところを切って二又にするなど、巣を作らせないように工夫しましょう。

カラスの巣を見つけたら

カラスのヒナはふ化から1カ月ほどで巣立ちます。その他の期間は、巣があったとしてもカラスに襲われることはありません。

あまり早い時期に巣を撤去してしまうと、近くの別の場所に改めて巣を作ってしまう場合があります。威嚇や攻撃などの被害がある場合や、巣の撤去の時期や方法などはお問い合わせください。



カラスの巣